

③ 文化芸術で地域を豊かに

基本計画の項目	事業番号	事業名	事業概要	事業区分
(a) 文化の創造性を活かした新しいまちづくり	46	文化芸術を活かした地域活性化ノウハウの共有	文化芸術の価値の高さを活用して、祭事や地域を盛り上げている団体とそのような活動の実施を考えている団体を結びつけ、企画面でのアドバイスやノウハウの共有を図る。 実施主体：文化芸術交流促進ネットワーク、文化・世界遺産課	中期事業
	47	文化芸術の魅力による定住促進	地元地域や関係団体と連携し、文化芸術の魅力を盛り込んだ定住プランを作成する。祭事等の魅力をあらかじめ知ってもらい、参加も視野に入れた定住を促すことで地域の方との繋がりを持つことができる。また、市外で文化芸術活動を行っている方に対し、空き家に住んでアトリエ等として活用してもらうことを提案する等、定住へとつなげられるような取組を行う。 実施主体：南砺で暮らしません課、文化・世界遺産課、地元地域、文化芸術活動団体	後期事業
	48	日本遺産推進事業	日本遺産「宮大工の鑿(のみ)一丁から生まれた木彫刻美術館・井波」を総合的に整備・活用し、市の文化振興と地域の活性化を図るとともに、日本遺産の普及啓発に努める。 実施主体：井波日本遺産推進協議会	継続事業
(b) 福光美術館 常設展・企画展の充実および南砺市所蔵美術品管理の徹底	49	定期的な展示替え等による新鮮な常設展の展示	棟方志功と石崎光瑤の常設展示室を定期的(年4回)に展示替えを行い、質が高く、常に新鮮味のある展示を行っていく。 実施主体：福光美術館	継続事業
	50	多彩な企画展の開催と子どもたちの芸術鑑賞機会の増加	地元地域及び南砺市とゆかりのある芸術家の作品展をはじめ、「アートキルト展」「公募版画年賀状展」など多彩な企画展を開催する。また、鑑賞授業や子ども向けワークショップの実施など、子ども向けの事業や企画も充実させる。 実施主体：福光美術館	継続事業(充実)
	51	市内美術品の収集と統一的管理	南砺市内の各施設に点在して保管されている美術品について、福光美術館の収蔵庫等指定した場所に収集し、美術館(学芸員)による適切な指導のもとで関係部署と連携した収蔵品の統一的管理に向けての環境整備を行う。 実施主体：財政課、福光美術館、文化・世界遺産課、生涯学習スポーツ課	初期事業
(c) 「南砺市交流観光まちづくりプラン」との連携強化	52	市民参加型観光スタイルの推進	「なんとエコツーリズム事業」や交流観光まちづくり課のプロモーション事業と連携し、南砺でしか体験できない文化交流を主体とした観光スタイルを提案する。年間を通してお祭りがある強みを活かし、祭りの練習に参加したり、在来作物の収穫を体験したりと南砺を肌で体感できる観光スタイルを提案し、文化面での協力・調整を担う。 実施主体：交流観光まちづくり課、エコビレッジ推進課、南砺市観光協会、文化・世界遺産課	後期事業